



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 ジオスター株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5282 URL <https://www.geostr.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀田 穰  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部企画・経理部長 (氏名) 石井 一史 (TEL) 03-5844-1201  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	28,858	1.2	2,050	32.2	2,104	33.1	1,852	121.7
2025年3月期	28,527	6.0	1,551	△15.3	1,580	△14.6	835	△24.3

(注) 包括利益 2026年3月期 2,034百万円(136.5%) 2025年3月期 860百万円(△46.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	59.41	-	7.6	5.7	7.1
2025年3月期	26.71	-	3.6	4.3	5.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	36,885	25,120	68.1	819.99
2025年3月期	36,719	23,740	64.7	758.85

(参考) 自己資本 2026年3月期 25,120百万円 2025年3月期 23,740百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	4,483	△74	△661	8,005
2025年3月期	927	△1,326	△484	4,259

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	-	3.0	-	8.0	11.0	344	41.2	1.5
2026年3月期	-	4.0	-	9.0	13.0	400	21.9	1.6
2027年3月期(予想)	-	5.0	-	5.0	10.0		16.6	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	△15.7	0	-	0	-	820	88.7	26.77
通期	25,600	△11.3	1,450	△29.3	1,500	△28.7	1,850	△0.1	60.39

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	31,530,000株	2025年3月期	31,530,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	895,101株	2025年3月期	245,101株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	31,176,565株	2025年3月期	31,284,899株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	28,584	1.1	2,111	36.2	2,163	37.1	1,959	69.8
2025年3月期	28,273	6.5	1,549	△13.4	1,577	△12.7	1,153	2.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	62.85	-
2025年3月期	36.88	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	35,940	24,507	68.2	799.97
2025年3月期	35,882	23,117	64.4	738.94

(参考) 自己資本 2026年3月期 24,507百万円 2025年3月期 23,117百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	△15.3	0	-	0	-	970	130.1	31.66
通期	25,400	△11.1	1,450	△31.3	1,500	△30.7	1,950	△0.5	63.65

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年5月29日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算補足説明資料につきましては、説明会の開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. その他 .....	13
役員の異動 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続し、企業収益においても米国の関税政策の影響が残るものの改善の動きがみられ、緩やかな回復基調が続いています。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う原油・エネルギー価格の高騰や石油化学製品の供給不安、物価上昇の継続、人手不足の深刻化など、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの属する土木業界につきましては、公共投資は国土強靱化投資を背景に堅調に推移しており、今後の先行きについても、政府予算は高い水準を維持していることから、底堅く推移することが見込まれます。しかしながら、大型セグメント案件の掘進トラブルによる出荷遅れや予算不足に伴う工事発注の遅れに加え、原材料価格・物流費・人件費等の上昇により、事業環境としては厳しい状況が継続しております。

このような状況下、当社グループは、関西地区の合成セグメント等セグメント製品の安定生産と売上確保、舗装版等の差別化製品を中心としたRC土木製品の売上拡大、コスト上昇に対する販売価格転嫁の推進を図ることで、収益力の強化に取り組みました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高は288億58百万円（前連結会計年度比1.2%増）と微増の中、利益につきましては、販売価格の改定を主因とした利益率改善により、営業利益20億50百万円（前連結会計年度比32.2%増）、経常利益21億4百万円（前連結会計年度比33.1%増）の増益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券売却益の特別利益への計上もあり、18億52百万円（前連結会計年度比121.7%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の連結総資産は、前連結会計年度末より1億65百万円増加し、368億85百万円となりました。これは主に、預け金の増加（前連結会計年度増減額36億11百万円）、電子記録債権の増加（同6億27百万円）、未収入金の増加（同4億61百万円）等の増加要因と、商品及び製品の減少（同△14億93百万円）、売掛金の減少（同△13億58百万円）、仕掛品の減少（同△8億15百万円）、原材料及び貯蔵品の減少（同△6億13百万円）、繰延税金資産の減少（同△4億2百万円）等の減少要因を加減算したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ12億14百万円減少し、117億65百万円となりました。これは主に、未払金の減少（同△15億3百万円）によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ13億79百万円増加し、251億20百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加（同14億76百万円）によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は68.1%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ37億46百万円増加し、80億5百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは44億83百万円の収入（前連結会計年度は9億27百万円の収入）となりました。税金等調整前当期純利益は28億56百万円でありましたが、棚卸資産の減少額（29億22百万円）、売上債権の減少額（7億78百万円）、減価償却費（6億53百万円）等の収入要因と、未払金の減少額（△15億3百万円）、投資有価証券売却益（△7億68百万円）、仕入債務の減少額（△7億53百万円）等の支出要因を加減算したものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、74百万円の支出（前連結会計年度は13億26百万円の支出）となりました。有形固定資産の取得による支出（△9億48百万円）、投資有価証券の売却による収入（9億19百万円）が主なものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億61百万円の支出（前連結会計年度は4億84百万円の支出）となりました。配当金の支払額（△3億75百万円）、自己株式の取得による支出（△2億79百万円）が主なものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率	61.8	63.3	63.4	64.7	68.1
時価ベースの自己資本比率(%)	28.7	26.8	29.4	25.4	35.2
債務償還年数(年)	0.2	0.1	-	0.3	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	549.3	3,613.6	-	460.7	1,319.7

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

\*各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

\*株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

\*2024年3月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスのため表記しておりません。

(4) 今後の見通し

2027年3月期は、合成セグメント製品の減少を主因に、主力であるセグメント製品の売上高は大幅に減少する見通しです。また、前年度に大きく寄与した販売価格の改定は過年度分を含めた一過性要素を含んでいることから利益率においても減少し、減収減益となる見込みであります。当社グループといたしましては、2030年度中期計画に掲げた利益率の高い土木製品の拡販による製品ポートフォリオの抜本的見直し、環境対応・省人化ニーズを捉えた将来に向けた成長戦略の検討・推進等の諸施策を着実に実行し、「稼ぐチカラ」の再構築実現に向けて努めてまいります。

このような状況を踏まえ、当社グループの2027年3月期第2四半期累計期間の連結業績見通しにつきましては、売上高106億円、営業利益0百万円、経常利益0百万円を見込んでおります。また、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、投資有価証券売却益（特別利益）の計上があり、8億200百万円を見込んでおります。

2027年3月期通期の連結業績見通しは、下半期において地下通路向けカルバートや空港向け舗装版が複数工区で予定されていることに加え、北陸震災復興案件等の土木製品の売上高が計上される予定であることから、売上高256億円、営業利益14億50百万円、経常利益15億円、親会社株主に帰属する当期純利益18億50百万円を見込んでおります。

なお、上記業績見通しは、中東情勢の緊迫化によるコスト上昇及び石油化学製品の供給不安の影響は考慮しておりません。

利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は適正な利潤の確保に努め、健全な発展と持続性を目指し、収益状況に対応した適正な配当維持に努力することを基本方針としており、また、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な課題の一つと位置付け、内部留保を確保しながら、継続的かつ安定的な配当の実施を図ります。適正な配当の指標としては、連結配当性向年間30%程度を目安とし、2030年度中期経営計画期間中（2027年3月期～2031年3月期）は、1株当たり年間配当金10円を下限値といたします。なお、特殊要因にかかる一時的な損失や利益計上により、親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する場合は、その影響を考慮し配当金額を決定します。

以上を踏まえ、2027年3月期の年間配当につきましては、1株当たり10円（連結配当性向16.6%）とし、中間配当5円、期末配当5円といたします。なお、2027年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、政策保有株式の売却益約13億円が含まれております。政策保有株式の売却益につきましては、期間内の事業活動に直接関わらないものであり、売却資金は自己株式の取得や今後の事業拡大・設備投資等に活用することを前提に、当該株式売却益分を配当原資として組み入れないことといたしました。（株式売却益を控除した当期純利益に対する配当性向31.9%）

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	575,562	710,303
預け金	3,683,509	7,295,477
受取手形	87,246	39,146
売掛金	8,699,955	7,341,907
電子記録債権	969,088	1,596,805
商品及び製品	4,562,045	3,068,949
仕掛品	1,895,845	1,080,510
原材料及び貯蔵品	3,055,209	2,441,603
未収入金	1,901,830	2,362,990
その他	417,287	398,477
流動資産合計	25,847,581	26,336,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,648,377	9,110,384
減価償却累計額	△6,216,957	△6,421,912
建物及び構築物(純額)	2,431,420	2,688,471
機械装置及び運搬具	9,901,361	10,090,609
減価償却累計額	△8,699,237	△8,926,362
機械装置及び運搬具(純額)	1,202,124	1,164,246
土地	4,054,725	4,069,962
リース資産	28,158	34,494
減価償却累計額	△8,072	△14,418
リース資産(純額)	20,085	20,075
建設仮勘定	282,258	63,910
その他	1,486,635	1,507,398
減価償却累計額	△1,194,808	△1,280,524
その他(純額)	291,826	226,873
有形固定資産合計	8,282,439	8,233,539
無形固定資産		
その他	25,381	24,252
無形固定資産合計	25,381	24,252
投資その他の資産		
投資有価証券	1,541,700	1,583,858
退職給付に係る資産	237,138	322,425
繰延税金資産	612,924	210,741
その他	182,483	184,429
貸倒引当金	△9,700	△9,700
投資その他の資産合計	2,564,547	2,291,754
固定資産合計	10,872,368	10,549,546
資産合計	36,719,950	36,885,720

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,567,039	2,648,119
電子記録債務	—	164,945
短期借入金	280,000	270,000
前受金	3,802,282	3,832,926
リース債務	5,899	6,704
未払法人税等	169,936	539,936
未払消費税等	13,049	583,315
未払金	3,638,243	2,134,845
賞与引当金	392,026	660,261
受注損失引当金	264,220	195,918
事業所閉鎖損失引当金	356,835	313,745
その他	81,867	47,876
流動負債合計	12,571,401	11,398,595
固定負債		
長期借入金	10,000	20,000
リース債務	16,193	15,378
役員退職慰労引当金	102,500	2,430
退職給付に係る負債	194,086	181,197
資産除去債務	83,756	83,818
その他	1,483	63,860
固定負債合計	408,019	366,684
負債合計	12,979,421	11,765,280
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,352,250	3,352,250
資本剰余金	4,384,580	4,384,580
利益剰余金	15,187,152	16,663,783
自己株式	△28,691	△308,191
株主資本合計	22,895,290	24,092,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	759,722	893,254
退職給付に係る調整累計額	85,514	134,763
その他の包括利益累計額合計	845,237	1,028,018
純資産合計	23,740,528	25,120,440
負債純資産合計	36,719,950	36,885,720

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	28,527,972	28,858,829
売上原価	24,034,842	23,566,949
売上総利益	4,493,129	5,291,880
販売費及び一般管理費		
販売費	787,477	815,340
一般管理費	2,154,454	2,425,640
販売費及び一般管理費合計	2,941,932	3,240,980
営業利益	1,551,197	2,050,900
営業外収益		
受取利息	9,806	35,020
受取配当金	21,381	25,360
固定資産売却益	1,248	1,264
その他	817	1,043
営業外収益合計	33,254	62,689
営業外費用		
支払利息	2,129	3,460
上場賦課金	1,560	1,560
その他	9	3,943
営業外費用合計	3,698	8,963
経常利益	1,580,752	2,104,625
特別利益		
投資有価証券売却益	—	768,193
固定資産売却益	4,924	504
特別利益合計	4,924	768,698
特別損失		
事業所閉鎖損失	275,200	—
固定資産除売却損	23,998	16,513
特別損失合計	299,198	16,513
税金等調整前当期純利益	1,286,479	2,856,810
法人税、住民税及び事業税	383,504	686,707
法人税等調整額	67,507	318,053
法人税等合計	451,011	1,004,761
当期純利益	835,467	1,852,049
親会社株主に帰属する当期純利益	835,467	1,852,049

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	835,467	1,852,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,389	133,531
退職給付に係る調整額	54,264	49,248
その他の包括利益合計	24,874	182,780
包括利益	860,341	2,034,830
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	860,341	2,034,830

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,352,250	4,384,580	14,789,674	△28,691	22,497,812
当期変動額					
剰余金の配当			△437,988		△437,988
親会社株主に 帰属する当期純利益			835,467		835,467
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	397,478	—	397,478
当期末残高	3,352,250	4,384,580	15,187,152	△28,691	22,895,290

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	789,112	31,250	820,363	23,318,175
当期変動額				
剰余金の配当				△437,988
親会社株主に 帰属する当期純利益				835,467
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△29,389	54,264	24,874	24,874
当期変動額合計	△29,389	54,264	24,874	422,353
当期末残高	759,722	85,514	845,237	23,740,528

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,352,250	4,384,580	15,187,152	△28,691	22,895,290
当期変動額					
剰余金の配当			△375,418		△375,418
親会社株主に 帰属する当期純利益			1,852,049		1,852,049
自己株式の取得				△279,500	△279,500
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,476,630	△279,500	1,197,130
当期末残高	3,352,250	4,384,580	16,663,783	△308,191	24,092,421

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	759,722	85,514	845,237	23,740,528
当期変動額				
剰余金の配当				△375,418
親会社株主に 帰属する当期純利益				1,852,049
自己株式の取得				△279,500
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	133,531	49,248	182,780	182,780
当期変動額合計	133,531	49,248	182,780	1,379,911
当期末残高	893,254	134,763	1,028,018	25,120,440

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,286,479	2,856,810
減価償却費	689,092	653,455
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△98,256	△68,301
受取利息及び受取配当金	△31,188	△60,381
支払利息	2,129	3,460
固定資産除売却損益 (△は益)	17,824	14,744
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△768,193
事業所閉鎖損失	275,200	—
売上債権の増減額 (△は増加)	520,316	778,430
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△794,845	2,922,036
未収入金の増減額 (△は増加)	392,600	△461,160
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,576,880	△753,975
前受金の増減額 (△は減少)	85,367	30,643
未払金の増減額 (△は減少)	1,100,973	△1,503,398
その他	△489,730	1,108,281
小計	1,379,082	4,752,453
利息及び配当金の受取額	31,188	60,381
利息の支払額	△2,013	△3,397
法人税等の支払額	△480,499	△325,969
営業活動によるキャッシュ・フロー	927,757	4,483,468
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,281,307	△948,550
有形固定資産の売却による収入	6,900	2,002
投資有価証券の売却による収入	—	919,766
その他	△52,217	△48,184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,326,624	△74,965
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	10,000	10,000
長期借入金の返済による支出	△50,000	△10,000
自己株式の取得による支出	—	△279,500
配当金の支払額	△437,830	△375,312
リース債務の返済による支出	△6,259	△6,980
財務活動によるキャッシュ・フロー	△484,089	△661,793
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△882,955	3,746,708
現金及び現金同等物の期首残高	5,142,028	4,259,072
現金及び現金同等物の期末残高	4,259,072	8,005,781

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(会計方針の変更)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、土木事業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	758.85円	819.99円
1株当たり当期純利益	26.71円	59.41円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	835,467	1,852,049
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	835,467	1,852,049
普通株式の期中平均株式数(株)	31,284,899	31,176,565

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。

なお、上記以外の注記につきましては、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

#### 4. その他

##### 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当する事項はありません。

② その他の役員の変動

本日(2026年5月15日)開示いたしました「役員の変動に関するお知らせ」をご参照ください。